

## 「海外だより from タイ」

さて今年のタイ正月は、政情不安により通常よりも長い正月でした。それでもミャンマー正月は確か通常 10 日間程で、今年は 11 日間と聞いていたので、タイよりも長いですね。ラオス正月は、通常 4-5 日程度であり、カンボジア正月もそれ位だったかと思えます。ですからこの時期、何処へ行っても水掛け祭りをやっていて、歩いていけば必ず水を掛けられます。でも、ミャンマーの祭りは凄いですよ。最初から水着で歩いた方が良いと思いますがそれはご法度ですね。



この時期ラオスのビエンチャンに行かれた方から聞いたところでは、ラオスの水掛け祭りもかなり激しかったとのことでした。この水掛け祭りは、担当する 6 カ国のうち上述の 4 カ国で共通して見られます。タイ語でソンクラーン、末字を一語変えたらソンクラーム。これは戦争と言う意味。戦争も銃火器を使わず水でなら血を流さずに済むのにな。水掛け祭り、一度体験してみたいはかが？



国立公園内風景

さて閑話休題。

タイ人の友人がチェンマイ県にある、タイ最北の国立公園事務所に転勤したばかりだったので訪問しました。この国立公園内には温泉があり、硫黄泉の温泉を久しぶりに満喫しました。タイの温泉といえば、チェンマイなど北部の温泉が有名ですが、中部ラチャブリ県と南部のクラビ県にもあるようです。やっぱり、私も日本人、温泉好きですね。



向うはミャンマー

王室プロジェクトによる花の栽培指導

訪問した国立公園は、ミャンマーとの国境にあり、また、近くには王室プロジェクトで有名なドイアンカムがあります。